

事 故 事 例

発生日時	令和5年6月29日(木) 午前8時15分頃		
災害の種類	労働災害	工事区分	急傾斜地崩壊対策工事
事故内容	掘削ロッドとの挟まれ	被災者	性別・年齢 男性・58歳
被災状況	左足舟状骨開放骨折、左リスフラン関節開放脱臼骨折	職 業	作業員

[災害の概要]

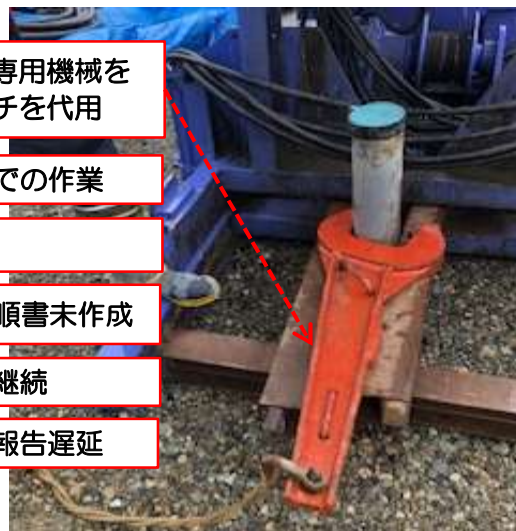
掘削完了後に、掘削ロッドに転石が挟まり引き上げ困難となった。転石の除去中に、転石が取れた反動でロッドとレンチが大きく回転し、レンチと機械に作業員の足が挟まった。



作業員被災状況（推測）

[事故原因など]

- ①ロッド固定に専用機械を使用せず、レンチを代用
- ②立入禁止箇所での作業
- ③監視員の不在
- ④抜管作業の手順書未作成
- ⑤事故後の工事継続
- ⑥関係機関への報告遅延



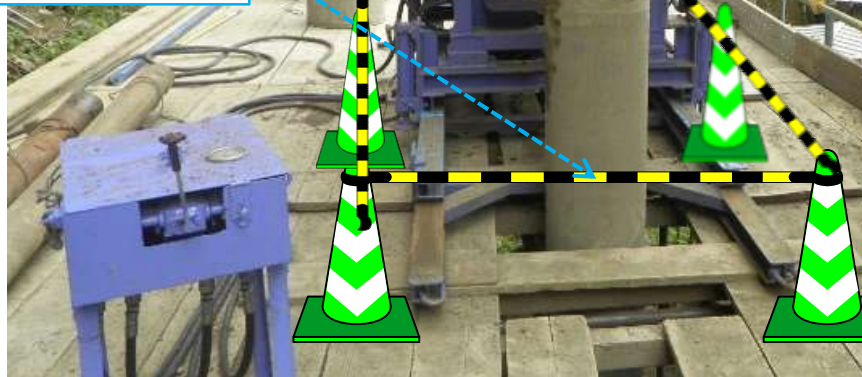
安全対策前の現場状況

[再発防止策]



①専用機械の使用

②危険範囲の明示
(立入禁止)



安全対策後の現場状況（イメージ）



- ①監視員
- ②オペレーター
- ③作業員

③監視員の配置

④手順書作成（抜管時）



⑤緊急安全会議の開催

⑥事故発生時の対応フローの追記と共有